

目標到達システムのモデルフロー図

会社全体の経営目標案が提示されました。これを実行し目標に到達するのは社長だけの仕事ではありません。新入社員に始まり全ての社員が、その果たすべき目標に到達してこそ全社の目標到達に繋がっていることを常に自覚しなければなりません。上司は、自己の目標設定の大きな部分を部下の目標到達のために支援となります。この図は、部下と上司の関係性を表しています。

本人と上司、本人と会社の関係性をもとにマネジメントは進められます。

